

報 道 資 料

令和 5年 6月 5日
政策推進課広域調整係
和田、脇川
内 線 2121、2109
ダイヤルイン 0742-27-8306
F A X 0742-22-8012

全国知事会第2回大阪・関西万博（2025年日本国際博覧会）推進本部 に係る知事発言要旨について

6月5日（月）に標記会議が開催されました。会議の概要、山下奈良県知事の発言要旨は、下記のとおりです。

○会議の概要

- ・大阪・関西万博開催まで残り2年を切り、万博の成功に向けた機運醸成に資する取組や、万博を契機とした国内外の交流促進や地域活性化を更に推進していくため、「万博を契機とした更なる地域活性化についての提言」や各地域の取組、今後の機運醸成の取組について意見交換を行った。

○山下知事の発言要旨

- ・奈良県として、大阪・関西万博の成功に向けて、積極的に取り組みを進めていきたい。
- ・まずは万博への機運醸成から始めていきたいと思っており、会期前から万博イベントやシンポジウムなどを開催して、県民や奈良県を来訪する人々へ、万博認知度の向上に取り組んでいきたい。
- ・奈良県では定期的に知事と市町村長が集まるサミットを開催しているが、7月のサミットでは、「大阪・関西万博を好機とした関西での観光振興について」をテーマとして、関係者に講演をいただくと思っている。そこで、私を含めた県内の首長が先進的な取り組みを勉強させていただくことから、始めようと思っている。
- ・万博の開催会期中については、関西パビリオンでの個別展示は難しいということで断念をしたが、共同スペースで、奈良県の文化、観光、産業、農林、食等の魅力を発信して、奈良県の認知度の向上を図って参りたい。
- ・万博開催の会期中、奈良県内においても、万博とのタイアップイベントの開催や、奈良県を周遊していただくような観光ルートを設定して、万博の成功に協力させていただきたいと考えている。
- ・先進的な取り組みをされておられる各都道府県の皆様の取り組みを参考にさせていただいて、キャッチアップして参りたい。

(添付資料)

- ・次第
- ・出席者名簿
- ・万博を契機とした更なる地域活性化についての提言（案）

第2回 大阪・関西万博(2025年日本国際博覧会)推進本部 次第

日時:令和5年6月5 日(月) 13:00～13:45

場所:WEB 会議

【議事】

1. 開会

2. 平井本部長 挨拶

3. 議題

(1)万博を契機とした更なる地域活性化についての提言

(2)各自治体における万博に向けた取組みの紹介

4. 意見交換

5. 閉会

【資料】

・01_万博推進本部次第

・02_万博推進本部出席者名簿

・03_万博を契機とした更なる地域活性化についての提言(案)

・04_知事会ブロック会議での機運醸成の呼びかけ

・05_大阪・関西万博開催記念・カウントダウン「ダイバーシティ駅伝 47」

第2回大阪・関西万博（2025年日本国際博覧会）推進本部会議
出席者名簿

令和5年6月5日(月) 13:00~13:45

都道府県	職名	氏名
北海道	総合政策部次長	清水 茂男
青森県	企画政策部次長	千葉 雄大
岩手県	商工労働観光部副部長	高橋 孝政
宮城県	企画部企画総務課長	長谷川 素子
秋田県	産業労働部産業政策課政策監	甲谷 暢
山形県	みらい企画創造部企画調整課長	太田 久美子
福島県	企画調整部企画調整課長	本間 茂行
茨城県	政策企画部政策調整課長	島田 敏次
群馬県	知事戦略部戦略企画課長	永井 浩二
埼玉県	企画総務課長	若松 孝治
千葉県	総合企画部政策企画課長	高橋 輝子
東京都	政策企画局政策担当部長	白石 正樹
神奈川県	総務局総務室企画調整担当課長	宮田 一男
富山県	知事政策局成長戦略室戦略企画課長	島田 太樹
石川県	商工労働部産業政策課長	佐藤 晋太郎
福井県	未来創造部未来戦略課長	田中 秀和
山梨県	知事政策局政策主幹	廣瀬 充
長野県	総合政策課長	新津 俊二
岐阜県	清流の国推進部長	長尾 安博
静岡県	知事戦略局知事戦略課長	鈴木 孝子
愛知県	観光コンベンション局国際観光コンベンション課長	安藤 嘉雄
三重県	政策提言・広域連携課長	岸江 昭憲
滋賀県	総合企画部管理監	目片 佳子
京都府	知事	西脇 隆俊
大阪府	知事	吉村 洋文
兵庫県	知事	齋藤 元彦
奈良県	知事	山下 真
和歌山県	商工観光労働部長	三龍 正人
鳥取県	知事	平井 伸治
島根県	政策企画監室政策企画監	飯塚 修司
岡山県	産業労働部産業企画課長	那須 健介
広島県	商工労働局観光課観光魅力創造担当監	岡 春日
山口県	総合企画部長	永富 直樹
徳島県	政策創造部万博推進課長	渡部 芳枝
香川県	政策部政策課長	藤倉 健生
愛媛県	企画振興部政策企画局総合政策課長	一政 恒之
高知県	総務部政策企画課長	甫喜本 博貴
福岡県	企画・地域振興部総合政策課企画監	大井 裕
佐賀県	政策部 政策企画監	井崎 和也
長崎県	企画部政策調整課長	山下 公誉
熊本県	企画振興部企画課首席審議員兼課長	小川 剛史
宮崎県	総合政策部参事兼総合政策課長	中尾 慶一郎
鹿児島県	観光・文化スポーツ部長	悦田 克己

万博を契機とした更なる地域活性化についての提言(案)

国におかれては、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする 2025 年日本国際博覧会(以下「万博」という。)が、世界の英知が結集された未来社会の実験場として、人類共通の課題解決や SDGs の達成に貢献する一大国家プロジェクトとなるよう、政府一丸となって様々な開催準備を積極的に推進いただいている。このことは、まさに地方にとっても心強い限りであり、厚く感謝申し上げます。

全国知事会としても、必ず万博を成功させるという揺るぎない信念のもと、大阪・関西万博(2025 年日本国際博覧会)推進本部を立ち上げ、都道府県が一致団結し、国や博覧会協会、経済界等と緊密に連携を図りながら、オールジャパンで万博を盛り上げていくとともに、地域の魅力や強みを世界に広くアピールするため、精力的に取り組んでいるところである。

折しも、昨年 12 月に決定された政府の『2025 年大阪・関西万博アクションプラン Ver.3』では、海外交流や観光交流、教育交流をはじめ万博を契機に国内外との人的交流の拡大などにより地域の更なる活性化をめざす「万博交流イニシアチブ」が新たに位置づけられた。

万博の開催まで2年を切るなか、このような取組を地方が強力に進め、地方創生を実現するためには、それを後押しする国の支援が不可欠である。万博を一過性のイベントとして終わらせることなく、そのインパクトやレガシーを最大限に活用し、地域経済の成長、ひいては日本の再生・発展の起爆剤としていくため、国において特段の措置を講じられるよう下記のとおり提言する。

記

全国の自治体が、万博の成功に向け、機運醸成や国内外との交流の拡大を図り、地域の更なる活性化につなげる取組において、地域の特性に応じた創意工夫のもと、全国津々浦々で色とりどりの事業を実施できるよう、地方創生臨時交付金の拡充を含む財源措置を行うこと。

なお、これにあたっては、2025 年に万博が開催されることや万博のレガシーの継承も見据え、弾力的な事業実施が可能となるよう留意されたい。

令和5年〇月〇〇日

全国知事会 大阪・関西万博(2025 年日本国際博覧会)推進本部